

総合防災訓練（R04）実施後の対応状況

番号	問題点	回答	R05訓練等対応状況
1	・避難所は8時過ぎに大勢が一挙に押し寄せた。そのため、受付は大混乱となった。記入場所が無いので体育館の靴箱の上で立ったまま記入してもらった。8時40分くらいには避難者の大半が体育館に入っていたが、10時のドローン映像を見るまでは、何もすることが無かった（ペット同伴者以外は）。その為か、10時くらいには半数の人が帰宅していた。残った人で避難所のテント等を組み立てをした。簡易トイレは面白い。その後、非常食のおむすびを配布した。味は良かった。	・受付は、マニュアルにあるとおり避難者名簿の記入とし、避難者カードは受付では配布のみとし、事後回収する。また、受付後避難者に防災に対する講習等を行うこととする。今回初めて購入した非常食は好評であったため、今後市の備蓄食料として一定量を購入したい。	・R05の訓練では、受付は避難所名簿の記入だけとし、避難者カードは避難所に入ってから回収することができました。ただ、今回も受付が混雑したため来年度は受付場所を再度検討したいと思います。
2	・避難訓練に参加いただいた方々への訓練の目的、スケジュール、協力頂くこと、避難所での注意事項、等々を説明すれば良かったと反省。参加者は退屈（特に子供達は全員帰っていた）していたので、次回の訓練では工夫が必要。スリッパを自作してもらおうか。	・避難者が体育館に入った時点で訓練の目的等の説明をし、避難所における注意事項も併せて行う。説明が終了した時点で、防災に関する講習（スリッパ作成含む）等を行う。	・今回も訓練前に説明を行うことなく実施しました。来年度は事前説明時に開始10分前に全体説明を行うことを説明して実施します。
3	・不足していた器具備品 履物袋（多くの方から指摘あり）、携帯用充電器、ゴミ箱、受付カード記入機、ストーブ（冬は）、拡声器、体温計、トリアージタグ、水タンク、軍手、消毒液、やかん、スリッパ、等	・履物袋は市も用意しておきますが、防災マップの備え（P38～39）の持出リストにビニール袋とあるように、避難者が持参するよう指導していきます。携帯用充電器についても避難者の持参品となっています。充電用のコードを持参すれば充電できる場所は確保します。トリアージタグは市が購入していますが、救護所を設置した場合でも医師等が使用するものなので、医療衛生班にそこまでは求めていません。その他の物品は市が用意します。	・不足物については臨機応変対応してもらおう旨事前説明で行ったため昨年度のような問題はありませんでした。ただ、携帯電話の充電用のハブは用意していましたが紹介できませんでした。来年度は備蓄資機材のブースを設置し周知したいと考えています。
4	・班ごとに用具を分けていたら良かった。	・事前に説明会でも話しましたが、訓練のための訓練ではなく、万が一に備えた訓練としたいため、本番に近い状態にするため用具はまとめています。今後も班ごとに分ける予定はありません。	・R05については、まとめてほしいと言った意見はありませんでした。
5	・スケジュール再考 避難者全員が参加できる機材取り扱い訓練を早い段階で実施したらどうか。簡易トイレは多くの人に体験してほしい。	・避難者が体育館に入った時点で訓練の目的等の説明をし、避難所における注意事項も併せて行う。説明が終了した時点で、防災に関する講習（スリッパ作成含む）等を行う。	・来年度は開始10分前に全体説明を行います。防災に関する講習は一般の方には比較的好意的な意見が多かったです。
6	・訓練ではあるが、避難訓練者が飽きない工夫が必要。	・避難者が体育館に入った時点で訓練の目的等の説明をし、避難所における注意事項も併せて行う。説明が終了した時点で、防災に関する講習（スリッパ作成含む）等を行う。	・今回の体育館内での内容については比較的好意的な意見が多かったと思います。
7	・医療施設の状況が情報共有できるよう一覧表が必要。	・災害の状況にもよりますが、指定避難所に開設した救護所が医療機関等の状況を把握しておくのは良いと思いますが、指定避難所での医療施設の状況の情報共有は難しいと思われるます。	・今回医療機関の一覧については掲載しましたが、避難所開設訓練ということもあるため、それ以上詳細な情報はこの時点では限られると思います。
8	・事前受付が混乱した。体温測定や健康チェックは入口（校門）で事前に実施してもよいのではないかと。又、事前受付と受付の役割分担を見直しが必要。	・コロナ禍で事前受付を設けましたが、今回の訓練からは事前受付は行いません。その代わりにペット同行避難者はペット管理テントにおいて受付をします。また、校門での健康チェックは車両による避難者もいるため難しいと思われるます。	・新型コロナウイルスの5類移行を受け、感染症対策をしない受付としました。
9	・受付完了者には一目で判断できるタグ等を配布してはどうか。	・検討しましたが現実的に難しいです。できたとしても養生テープを服の肩口に貼るなどの対応までだと思います。	・受付した方の区別が難しいため再度自主防災組織において協議します。
10	・ゴミ箱が少ないので配置検討が必要	・ゴミ箱は空き箱を活用願います。また、空き箱がない場合は、ゴミ袋を設置してください。	・ゴミ箱についてはR05訓練後問題となっていないことから解決できたと思われるます。
11	・医療救護班の場所がない（事前受付の横に設置した）	・今回患者等の想定をしなかったため、医療救護班の受付は設置のみ（校舎前）でした。次回は事前受付は廃止し、通常の受付を設置します。	・今回も患者等の想定をしなかったため、医療救護班はペットの受付を行いました。
12	・救護用品が無い、少ない 10個づつあっても良い 特に体温計が不足	・簡単な消毒等ができるよう救急箱を2箱用意します。また、体温計も若干数用意します。	・簡単な消毒等ができるよう救急箱を2箱用意しました。体温計も備えていました。
13	・治療の優先順位を明確にする識別が必要 トリアージタグが必要ではないか。 無ければテープにより、人と場所を分類必要 経験、知識のある方に声をかけて補助をお願いしたい	・医療救護班は、救護所とは違うため、トリアージタグが必要な方の想定はしていません。可能な範囲で負傷者・疾病者の治療等にあたります。 避難所において経験、知識のある方に声をかけることはぜひ行ってもらいたいです。	・R05の訓練でも救護所を設置していないためトリアージは必要ありませんでした。救護所設置に備え、トリアージタグは備蓄しています。
14	・受付②（感染者、体調不良者）では一人も受付していない。事前に役割分担し、受付訓練が必要では。	・今回の訓練では感染者等の役割分担を行っていません。次回は役割分担をして訓練を実施したいと考えています。	・R05の訓練でも避難所開設訓練であったため体調不良者等の役割はありません。
15	・班長を中心に、みんなで相談しながら、準備を行い、配置に關してや作りますタイミングなど、何でもこうした方が良く、と意見を交わしながら、訓練できたことは、良かったと思う。	・参加者の人数を確認して配布もことも考えた配置で良かったと思います。今後他の地域でも同じように考えながら訓練してほしいと思います。	・各班単位では良かったと思いますが、本部との連絡等に問題があったと思います。来年度対応します。

総合防災訓練（R04）実施後の対応状況

番号	問題点	回答	R05訓練等対応状況
16	・テントは、学校テントを勝手にかりてもよいのか迷ったときがあったので、事前に記載してほしい。ピンクのバンドで縛ってあるもの等。	・訓練において学校備品を使用する場合は、危機管理課が許可を取っていますので、迷わず使用してください。資料等への記載をする予定はありません。今回同様説明会において周知します。	・テントが煩雑に保管されているため整理整頓が必要と思われました。
17	・水道はとまっている想定では？とのことで、湯煎用の水（ペットボトル）がないため、集会所の水道を使って水を確保した。ペットボトルの水を準備してほしい。	・次回から保存水を用意します。また、防災倉庫にも保存水がありますので使用していただいてもかまいません。（アルミボトル）	・断水の想定で水槽車を用意しました。今後も続けていきます。
18	・ゴミ袋がなく、やむなく集会所のゴミ袋を拝借した（食料物資班の準備リストにゴミ袋がないことが問題かと）	・次回からゴミ袋を用意します。	・R05訓練においてゴミ袋を用意しました。
19	・やかんがなく、学校の家庭科室にあると聞いて、学校に入ったが、教頭先生が何も聞いてないし、やかんは1つしかないと言われた。やむなく集会所のやかんを拝借した。	・次回からやかんを準備します。	・R05訓練においてやかんを用意しました。
20	・学校との事前連絡ができていなかったと思う。もしくは学校のやかんを借りることを予定していなかったのでしょうか。	・学校のやかんを借りる予定はありませんでした。市の準備不足です。申し訳ありません。次回は市が準備します。	・R05訓練においてはきちんと準備しました。
21	・水が使えないときの対応は？ 水用ポリタンク準備必要 水の備蓄	・水用ポリタンクは若干数防災倉庫に備えています。また、水についても防災倉庫に保存水を備蓄しています。	・断水を想定して水槽車を配置し、給水袋も用意しました。
22	・手袋（軍手など必要）湯を入れて揉むとき、暑い（やけどの可能性）	・次回から軍手を用意します。	・R05訓練において軍手を用意しました。
23	・手の消毒溶剤	・アルコール消毒等は今後も必要と思いますので、次回から用意します。	・R05訓練において消毒を用意しました。
24	・ゴミ袋・ゴミ箱（段ボール）	・次回からゴミ袋を用意します。また、防災倉庫にも備えています。	・R05訓練においてゴミ袋を用意しました。
25	・やかん5ヶ 区の備品を使用でOK？	・次回から市が用意しますが、区等の備品を使用していただいてもかまいません。	・R05訓練においてやかんを用意しました。
26	・ある程度の概要がわかり、よかった。	・訓練の訓練でなく、災害に備えた訓練を今後も実施したいと思います。	・訓練は地区をかえ継続的に実施しています。
27	・受付鉛筆感染対策 消毒済みと使用後の入れ物必要→使用后消毒する人が必要	・コロナの5類への見直しを受け消毒は必要ないと判断しますが、避難所運営において運営協議会が必要と判断した場合は対応いたします。予備の箱等を用意しますので、使用することは可能です。	・R05訓練において、多くの鉛筆を用意しました。
28	・防災無線アンサーバックの無線BOXの鍵通常誰がどこに管理しているか確認	・自主防災組織会長（区長）に子局の数に応じて各1個配布しています。	・子局の鍵は自主防災組織会長が所持しています。
29	・受付混乱防止 人員整理、配置、誘導	・コロナの5類への見直しを受け、事前受付は廃止し、通常の受付にします。健康チェックがなくなるため次回の受付は今回とは違ってくると思われます。ただし、対象人数が多くなるため、相応の対応は検討する必要があります。	・R05訓練においても受付が混雑しましたので、受付場所、スペース等について再検討します。
30	・携帯充電場所の設置。停電の場合発電機の準備。	・次回発電機及びUSBハブを用意します。避難者は、自分が充電用の充電ケーブルを用意する必要があります。また、防災マップでは、予備電池や携帯充電器が持出品リストに掲載されています。	・R05訓練において、ハブ等を準備しましたが、紹介できませんでした。来年度の訓練では備蓄資機材を紹介するブースを設けます。
31	・近隣の病院施設の掲示→看護師さんに言われて後から掲示。	・医療衛生班が近隣の医療救護所、医療機関の開設状況を把握することは医療衛生班の活動となります。近隣の病院施設等の開設状況を掲示することは避難者の安心に繋がると思われます。	・R05訓練では、開設当初から掲示しました。
32	・まずは門の所で熱チェック！！ふり分ける	・コロナの5類への見直しを受け、熱チェックは行いません。	・R05訓練では5類移行により実施していません。
33	・老眼鏡がいる	・次回から若干用意します。	・老眼鏡用意できていませんでした。次回気
34	・トイレのナイロン袋は黒がいいです	・ラップホンは黒色の袋が商品としてありません。ただし、ラップホン以外の簡易トイレの場合は黒の袋を使用するものもあります。	・トイレのナイロン袋はラップホンについては半透明ですが、他のトイレは黒です。
35	・トップがいる！！ 指揮	・指定避難所では、避難所運営委員会を設置するようになります。指定避難所の地区にある自主防災組織の代表者らが避難所運営委員会をつくりその避難所の代表を務めます。	・指定避難所運営のトップは運営委員会の会長になります。
36	・受付の人が対応できていない。人が少ない。	・次回から受付は避難者名簿の記載と避難カードの配布になります。今回は避難者カードの記載まで求めたため時間がかかったと思われませんが、次回は対象人数が多くなるためそれなりの体制が必要と思われます。	・R05訓練では地区ごとの受付としましたが、避難された方が多い地区で混雑しました。再度受付の場所等を検討する必要があります。
37	・係の人が内容がわかっていない。	・市職員を含め、自身の持ち分をきちんと理解しておく必要があります。	・R05訓練時、各班員は自分の役割を理解していたと思います。
38	・まずは水ペットボトル1本あればいいです。	・避難後直ぐに水の配布は難しいと思われま。現在避難所の飲料水及び生活用水について市が計画中です。本当に災害が発生した場合にはそういった対応も検討していきます。	・R05訓練では、食料等の運搬訓練の実施に併せ、飲料水も運搬し、訓練途中の水分補給として配布しました。
39	・冬の場合は寒すぎる（一人1枚は必要）	・多分毛布のことだと思われまますが、毛布若しくはそれに代わるものを備蓄しています。	・冬場に備え、毛布やアルミシートなどを備蓄しています。

総合防災訓練（R04）実施後の対応状況

番号	問題点	回答	R05訓練等対応状況
40	・地べたはきついです。	・実際の災害時に避難した方全員への対応は難しいと思われます。高齢の方等要支援が必要な方を中心にエアーマット等で対応します。	・R05訓練においてエアーマットを用意しました。
41	・なにか段がほしいです（イスのかわり）	・実際の災害時に避難した方全員への対応は難しいと思われます。高齢の方等要支援が必要な方を中心にエアーマット等で対応します。	・R05訓練においてエアーマットを用意しました。
42	・受付でアンケートを書くのは無理です。（中に入っておちついてから）	・受付でアンケートはしていません。受付では避難者名簿への記入です。また、今回は避難者カードも受付において記入してもらいましたが、避難者カードは次回から避難所に入所してから記入して提出してもらいます。	・R05訓練では受付でアンケートを配布し、事後回収しました。ただし、回収方法がうまくいかなかったため、来年度回収方法を再検討します。
43	・連携がとれていない。まったく！！	・どの連携かわかりませんが、各班で連携がとれるような訓練にしていきたいと思います。	・個々の班はうまく機能したと思います。本部との報告について問題がありますので、来年度対応したいと思います。
44	・タオルがほしい。	・防災マップで持ち出しリストの項目です。各自で用意していただくと助かります。食料物資班等には市が準備（ペーパータオル等）します。	・R05訓練においてタオルの要望はありませんでした。避難者が持参すべきものと考えます。
45	・マスク、消毒がない	・今回の訓練でマスク、消毒は用意していたと思います。今後も若干は用意します。	・R05訓練においてマスク、消毒を用意しました。
46	・チェックの方法をかんたんにしてほしい。	・健康チェックのことだと思いますが、コロナ禍で感染症防止のため必要最低限のチェックです。ご理解をお願いします。ただし、コロナの5類への見直しにより次回の訓練では健康チェックは訓練から除外する予定です。	・R05訓練では、新型コロナの5類移行を受け、健康チェックは除外しました。
47	・くつを入れる袋がほしい。	・履物袋は市も用意しておきますが、防災マップの備え（P38～39）の持出リストにビニール袋とあるように、避難者が持参するよう指導していきます。	・R05訓練においてビニール袋を用意しました。
48	・トイレの水分をかたまてほしい	・訓練なので凝固剤を使用しませんでした。ただ、凝固剤の状態も見たいと思いますので、費用のこともあるので1箇所サンプルを出します。	・R05訓練でも使用方法のみの説明でした。来年度見た目にわかるような説明にします。
49	・トイレの使用中的なのが、わかるものいる。（音姫がいる）（ランプ青赤あればいい）	・使用中の札を用意して対応します。音姫の代替えとしてトイレ周辺にラジオ等を設置します。	・R05訓練ではトイレ自体を設置していません。今後設置するときに対応します。
50	・事前受付設置 テントの場所がわからなかった。	・事前に説明はしていましたが、次回からレイアウト図にも反映します。	・事前説明において受付等の場所を説明しておく必要があるか含めて検討します。
51	・事前受付前に健康チェック記入・体温測定 消毒液が少ない、体温計が計れなかった。（10℃以下は計れない、電池切れ？）	・コロナの5類見直しを受け時次回から体温測定は行わない予定ですが、消毒液等は用意しておきます。また、現在使用している体温計は温度計で屋外で風等の影響を比較的受けやすい製品になります。	・R05訓練においては5類移行により行っていません。
52	・事前受付での避難者名簿、避難者カードの事前記入	・受付では避難者名簿への記入と避難者カード及び筆記用具の配布です。避難者カードは入所後各自が記入して管理班に提出します。	・R05訓練では避難者名簿の記入のみでしたが、避難者の多い地区で混雑しました。来年度は受付場所を含めて検討します。
53	・車上での避難者（避難者カードに記入）	・指定避難所には車両で生活するからもあることから、避難所名簿、避難者カードへの記入等をしてもらう必要があります。また、避難所でのルール等も説明し、避難所運営に協力していただく必要があります。	・車両での避難者についてあまり細かく協議を行っていません。今後細かなルールを詰めていきたいと思います。
54	・受付でフェイスシールド・防護服・マスクが無い、アルコールが5個のことだったが2個足りなかった	・マスク等の準備物は用意していましたが、各班が必要数のみをもって準備をおこなったか不明です。次回の訓練では、きちんと必要数のみをもっていくようにしていきたいです。なお、今回の不足を考慮して若干の準備は用意する予定です。	・R05訓練では5類移行に伴い、感染症対策用のものを用意しませんでした。
55	・携帯電話充電スペースを設けて欲しい。	・今回は携帯電話充電用の発電機及びUSBハブを用意します。ただし、充電用のケーブルは用意しませんので各自の持参をお願いします。	・R05訓練において、ハブ等準備はしましたが紹介できませんでしたので、来年度紹介するブースを設置します。
56	・最初にそれぞれが自分の名前を胸に張っておけば班内での作業がスムーズだと思う。	・養生テープで名前等を記入することはいいと思いますが、個人情報いろいろといわれている中では、自主防災組織で対応を協議してください。	・R05訓練においてビブスに班名と地区名を掲載しました。個人の氏名については個人情報の観点から各課で判断しました。
57	・おにぎりの説明書にはお湯を注いで15分と書いてあったが、15分では美味しく食べられなかった。前もって保存食は、食べてみておく必要があると思う。（2時間後には美味しくなかった）	・希望していただければ非常食の試食は可能です。	・R05訓練では非常食の種類を増やしたり白米用に塩を用意しました。
58	・準備物のやかんがなくて困った。学校にもなく下林集会所から持ってきた。どこに何があるか把握しておく必要がある。	・次回は市がやかんを準備します。ご迷惑をおかけしました。	・R05訓練において、やかんを用意しました。
59	・倉庫に何が入っているか知っておく事が大切だと思う。	・市では昨年度市内全防災倉庫の棚卸を行いました。防災倉庫の備蓄資材については、該当校区の自主防災組織会長に今後伝える予定です。	・自主防災組織連絡協議会時に防災倉庫内の備蓄資材一覧表を配布しました。

総合防災訓練（R04）実施後の対応状況

番号	問題点	回答	R05訓練等対応状況
60	・非常食は以前より美味しくなっている。 ・手を汚さずに食べれるので、便利で衛生的	・今後も避難生活が疲弊しない非常食の導入に努めます。	・R05訓練においても非常食は好評でした。
61	・避難所の鍵は学校及び市役所で管理しているの、学校教職員、市職員のいずれかが解錠するとありますが、①誰に解錠を依頼すればいいのか曖昧で緊急に間に合うのでしょうか。②小学校が避難所なので、体育館だけでなく、各教室、機材倉庫、防災倉庫などの鍵も必要です。誰が鍵を持っているのか、一人で管理して間に合うかなども課題です。	①学校施設については、平日の昼間に災害が発生した場合は、学校教員が解錠できますが、平日の夜間や休日については現在教育委員会と調整中です。 ②体育館以外の施設についても①と同様の回答になります。	・教育委員会と協議して市が設置している防災倉庫内に保管する方向で調整しています。
62	・プライバシーの保護は重要ですが、避難所が相互に協力し合うことも重要です。特に明記して置いて置くべきは、「子供の声」「赤ちゃんの泣き声」は騒音にあたらないということ。時間が経てば「子供の声がうるさい」とか「赤ん坊の泣き声がうるさい」という不平が必ず出てきます。 ここは共同で過ごす短期避難所ですから、どうしても我慢できない場合は自分で別の避難先を見つけて移動してもらうことを、初めからルールにしておく必要があります。	・「子供の声」や「赤ちゃんの泣き声」については騒音に当たらない旨は避難所開設時の注意事項等で周知が必要であると考えています。我慢できない方への対応については、今後の検討課題であると考えています。	・R05訓練においては掲示板に表示していません。他の注意事項を含め来年度の訓練の事前協議時に掲載内容の再検討を行います。
63	・ペットを連れての避難所への入所はできませんから、繋ぐ場所、檻を置く場所を指定しておく必要があります。	・東温市では、ペット同行避難ができますので、ペットと一緒に指定避難所に避難することは可能です。ただし、指定避難所（体育館）内で一緒に生活することは認めていませんので、外にテント等を設置し、風雨をしのげる場所でペットは生活することになります。	・R05訓練においてペット同行避難におけるペット待機場所を設置しました。待機場所等については、当日の他班との状況にもよるので、指定できません。
64	・ペットと一緒にできれば入所しない人も出てくるので、教室の一つをペット同士の家族の場所に指定してはどうでしょうか。超小型の室内犬に限るのでしょうか。	・現在のところペットは外にテント等を設置し風雨をしのげる場所で生活してもらう想定で、教室等を使用する予定はありません。 なお、盲導犬などは避難者と一緒の場所で生活してもらいます。	・現在のところペットは外にテント等を設置し風雨をしのげる場所で生活してもらう想定で、教室等を使用する予定はありません。 なお、盲導犬などは避難者と一緒の場所で生活してもらいます。
65	・時節柄、感染対策としての独立部屋が設定されていますが、そこに誘導する手順が事前受付だけに集中しすぎていて、訓練の時点ですぐに対応が崩壊しました。	・新型コロナウイルス感染症対策としての避難所受付は行程が多く時間も費やす結果となりました。事前受付の場所をあらかじめ分けることで対応したいと考えます。	・R05訓練において、新型コロナの5類への移行を受け、事前受付は設けませんでした。
66	・避難所カードの作成が避難所運営の最初の仕事とありますが、不特定多数の受付を事前で済ませるのは人流を停滞させてしまいます。事前受付で健康チェック、トリアージ、ペット同行の受付をすべて処理するのは不可能です。訓練時には、事前受付で避難者名簿を記入して貰い、更に避難者カードにも記入してもらうことになり、大渋滞でした。当然記入内容も不正確です。	・避難所の事前受付で行うのは、健康チェックと避難者名簿への記入になります。避難者カードについては、避難所運営マニュアル12頁のとおり、事前受付で用紙を配布し、記入後事務局へ提出してもらいます。 また、今回の訓練での課題を受け、ペット同行者についてはペットの管理場所において避難者名簿への記入及び避難者カードの配布を行います。	・R05訓練において、避難所カードは避難所入場後に記入してもらいました。しかし、受付は混雑したので、来年度は受付の場所やスペースについても再検討したいと思います。
67	・事前受付では、健康チェック（検温のみ）と、避難者名簿への記入（世帯主名と世帯の避難人員の数のみ）を行う。	・新型コロナウイルスの5類への見直しを踏まえ健康チェックは事前受付では行いません。事前受付で行うのは避難者名簿への記入及び避難者カードの配布になります。	・R05訓練においては、コロナの5類移行を受け、健康チェックを実施していません。また、受付では避難者名簿の記入のみとしました。
68	・事前受付では、ペット同行家族、要支援避難者、要感染対象者の申し出を受け、それぞれの受け付け場所を案内する。	・事前受付を2ヶ所とし、ペット同行家族については、事前受付の時点でペット管理場所での避難者名簿への記入を行い、避難者カードを配布することで、避難者名簿イコールペット同行者になるため、事務が簡素化されました。	・R05訓練においては、コロナの5類移行を受け、通常の受付で避難者名簿の記入のみとしました。
69	・通常避難者は通常避難者の指定場所へ移動し、その受付で避難者カードを記入し入所する。	・すべての避難者は、事前受付において避難者カードの配布を受け、指定場所で記入したのち避難者カードを管理班に提出します。	・R05訓練において、避難者カードは避難所に入場後記入してもらいました。
70	・ペット同行家族、要支援避難者、要感染対象者はそれぞれの受付に移動し、避難者カードを記入し入所する。	・すべての避難者は、事前受付において避難者カードの配布を受け、指定場所で記入したのち避難者カードを管理班に提出します。	・R05訓練において、避難者カードは避難所に入場後記入し管理班に提出しました。
71	・事前受付の場所は、避難所の入り口（校門の傍）が望ましいでしょう。	・事前受付の方法が大きく変わるため、ペット同行避難者以外は体育館前がかまわないと思われま。また、車で避難される方も想定されるため、入り口は避けたほうがよいと思われます。	・R05訓練においては、コロナの5類移行を受け、事前受付を設置しませんでした。
72	・非常食準備中、お湯やお米を机の上にこぼした時に、ティッシュ、台拭きがなかったので、配布されていた未使用ビニール手袋で拭いていた方がいらっしゃいました。 後片付けをするときにも机が拭けるので、台拭き等があればと思いました。	・次回からウェットティッシュや、ペーパータオルなどを用意します。	・R05訓練において、ペーパータオル等を用意しました。
73	・自主防の方も東温市職員も具体的に何をすればよいかがよくわからなかったため、訓練序盤はバタバタしていた。 受付で行う体温測定だが、おでこに近づけて測定する機械は32度や33度といった、あり得ないであろう温度が表示されたり、測定する旅に温度に差があったりと、あまり意味がないと思った。	・コロナの5類への見直しを受け体温測定は次回の受付時には行わない予定です。	・R05訓練においては、コロナの5類移行を受け、体温測定等を実施しませんでした。

総合防災訓練（R04）実施後の対応状況

番号	問題点	回答	R05訓練等対応状況
74	・年配の方から、用紙を記入する際、選挙の時のように老眼鏡等はないのかという質問があった。	・次回の訓練では若干受付用に用意します。ただし、避難者カードの記載は受付後各自が行うため貸出しはしないでください。	・R05訓練において老眼鏡を用意しませんでした。必要との意見もなかったことから来年度事前協議で再検討します。
75	・避難者カードを記入していただくとき、記入例があれば、スムーズに受付ができると思いました。	・避難者カードは受付で行わず避難所に入所してから各自で記入してもらってください。記入例については次回の訓練までに検討しておきます。	・R05訓練において記入例を用意しませんでした。が、わからないとの意見もありませんでした。
76	・地元が主体、行政が補助であることを、更に徹底すると良いと思えました。	・自主防災組織協議会等で周知していきます。また、各組織に属する防災士が中心となって活動できるよう説明していきます。	・自主防災組織連絡協議会で伝えていますが、今後も周知していきます。
77	・時間設定の見直しにより、短時間で訓練可能と思えました。市民の方は、休日にすべき仕事を置いて集まっていることから、密度の濃い訓練がベター。	・訓練内容の充実にも努めます。	・R05訓練において、訓練内容の見直しを行いました。来年度についても課題解決に向けた内容変更を行います。
78	・ペットに興味のない者は、かなり時間を持て余していました。何らかの被災状況の放映や応急資機材（テントやトイレ）の組み立て方を放映する方法も検討してみてもどうか。	・ペット同行避難者以外の方については、次回から避難所での生活ルールの説明や、防災についての講演などを検討しています。	・R05訓練において、多くの内容を行いました。が、来年度さらに充実できるよう努めます。
79	・大規模災害時には、公助が遅れることを十分説明するとベター。（説明していたか？）	・訓練開始前から公助は事後になる旨は伝えていますが、今後も機会をとらえて説明していきます。	・被災時公助は対応に時間が掛かる旨伝えていますが、引き続き説明します。
80	・各班に必要な物品（養生テープ等）を1つのボックスにまとめておくのと物品の取り合いが無く、避難所設営がスムーズにしやすい。 ・医療衛生班の資材（絆創膏等）が少なく心許ない ・避難者のトリアージができるような準備物があるとうい。	・避難所で使用する物品は班ごとでなくまとめてボックスに保管し防災倉庫に入れていきます。訓練時においてスムーズに必要な個数のみとるよう努めてください。 ・若干の救急箱を用意するよう努めます。 ・救護所ではないので、トリアージタグなどは必要ないと思います。救護所用にはトリアージタグを用意しています。	・R05訓練においても全体で一括して用意しました。必要な品を必要な数使用するのも訓練です。また、今回は救護所は設置していないためトリアージタグも用意していません。ただし、市にはトリアージタグを備蓄しています。
81	・トイレやテントの設営は事前説明会での演習があったため、訓練当日も自主防災組織の方や避難者の方々に教えることができたが、避難所運営（特に受付）が上手くできておらず、避難者の方たちの問い合わせにも対応できていなかったため、避難所運営についても実践的な演習が行えると良いと思った。	・トイレやテントの設営訓練以外に、避難所運営における受付等についても事前に説明しておきます。	・R05訓練においても運営主体は自主防災組織であることから、市職員には資機材の設営のための事前説明会のみに行いました。受付は役員及び避難者等の手伝いで成り立つのが理想と考えます。
82	・市役所へ避難者数の報告をする際に電話のボックスを開けたところ、受話器の線が抜いてあり（もともとそういうもの？）、電話する際は他の線を抜いて受話器の線を入れて電話をかけました。市役所と繋がって報告することはできたのですが、これで合っていたのか不安になる、と話していました。	・ボックス内の電話機はそのまま使用できます。受話器の線は普段から繋がっていると思われれます。今後ボックスの点検を行います。	・ボックス内の線は通常接続されています。地区で使用した場合、接続のままでも格納してください。
83	・総務班に携帯電話が支給されていたが、情報広報班から、危機管理課へ避難状況の報告をするため、携帯を貸してほしいと言われたため、情報広報班に携帯を持たしてはどうかとの意見があった。	・総務班以外に情報広報班も危機管理課と直接のやりとりがありますので、次回の訓練時には携帯電話を用意します。	・R05訓練においては、市の携帯電話は使用しませんでした。
84	・体育館等に掲示する「避難所でのルール」については、避難所運営マニュアルを参考に書き出したが、予め印刷したものを準備し、適宜修正した方が良い。	・避難所の利用ルール、トイレの使用について、ペットの飼育ルールなどはあらかじめ掲示用原稿を防災倉庫に準備しておくようにします。	・R05訓練においては、一部は事前に作成して対応しました。
85	・避難所の受付について、実際の災害時には1次受付の時間がかなり混雑が生じるのではないかと意見があった。また、避難者カードなどを事前に用意しておき、持参してもらうなど方法を考える必要があるとの声もあった。（救急医療情報キットも有効） 市が名簿を用意できないのかとの声があったが、発災当初は市職員の到着も難しい可能性があるかと伝えた。（避難行動要支援者名簿の活用は可能？）	・受付は避難者名簿の記入と避難者カードの配布のみです。今回、避難者カードも併せて受付で記入していたため混乱が発生したと思われる。次回は、運営マニュアルに沿った受付で対応します。また、避難者カードの事前配布は、一部の方がもっている救急医療情報キットと重複する部分があるため今後社会福祉協議会等と協議する必要があります。避難行動要支援者名簿の使用については対象者が限られるため受付には使用しないほうがよいと思われれます。	・R05訓練においては、受付では避難者名簿の記入だけでしたが、一部地区でかなり混雑しました。避難行動要支援者名簿については対象者が限られているため逆に混乱を招くと思われれます。
86	・奥松瀬川区の防災士から、来年は奥松瀬川地区で防災訓練があるのでしょうか？ そうなったら訓練の運営はどのようになるのか？との質問がありました。	・市では以前から地区を変えながら、地区の自主防災組織の協力のもと訓練を実施している。総合防災訓練自体は市が主体となって計画するが、避難所の運営については、市が対応できないところを地区の自主防災組織にお願いしている。公民館自体土砂災害警戒区域内になっているので避難場所の検討も必要と思われれます。	・R05訓練において奥松瀬川の自主防災組織の皆さんも参加されました。
87	・マニュアルでは運営本部の場所が調理室と設定されていますが、調理室では全体が把握できないことから体育館内に設置しました。区画の設定まではスムーズにいきませんが、その後の各班の動きがつかめず、各班からの連絡もなかったため、十分に指示ができませんでした。受付の対応など、場所によって担当する人数に偏りがあったように思います。	・訓練では全体をつかむため運営本部が体育館内にあってもよいと思います。また、各班の動きについては、代表者からの報告を受けるシステムを構築する必要があります。受付等人数の偏りについては、訓練中に臨機応変対応してもらえると助かります。	・R05訓練においては、運営本部は体育館ステージに設置しました。今後も当日臨機応変対応したのでよいと思います。

総合防災訓練（R04）実施後の対応状況

番号	問題点	回答	R05訓練等対応状況
88	・避難者が落ち着いたところで、各班の状況について報告を受けましたが、避難後の運営について（避難所のルールや要配慮者への対応、物資の確保など）について意見はありませんでした。	・避難所のルール等については、拝志での意見を踏まえあらかじめ防災倉庫に用意しておきます。	・避難所の運営ルール等については防災倉庫に用意しておきます。
89	・設営の完了→避難者の受入れのみで訓練が終了してしまっているように思うので、その後のことも想定できるような設定があると良いと思います。	・避難者が体育館に入った時点で訓練の目的等の説明をし、避難所における注意事項も併せて行う。説明が終了した辞典で、防災に関する講習（スリッパ作成含む）等を行う。	・自主防災組織がスムーズに避難所設営を行えるようしばらくは実施しますが、その後避難所内での想定訓練も実施したいと考えています。
90	・開設訓練の後、ドローンの準備ができるまでの間、時間があつたので避難者と紙スリッパ（本当は新聞紙）の作成を行いました。スリッパの形状を上手に工夫して作成している子供もいて、隙間時間に取り入れると楽しんでいただけのではないかと思います。 ただ、1人でやってしまい、防災士の活用ができなかったのが失敗でした。防災士が指導できる活躍の場を設定することも、今後のモチベーションにつながると思いますので、ぜひ検討をお願いします。	・防災士も活用できるような訓練にします。	・防災士が活用できるよう年間を通して防災士の研修会を実施することとしました。
91	・避難者管理シートを記載する場所、筆記用具、消毒液が必要ではないかとの意見があった。	・避難者名簿は受付にて記入してもらいますが、避難者カードは入所後記入してもらうため、多くの筆記用具を用意する必要があると思います。次回は用意しておきます。また、消毒等については、コロナの5類への見直しを受け必要ないと思いますが一定数は用意しておきます。	・避難所管理シートは避難所に入ってから記入することとしましたが、人口が多い地区において受付が混乱したため、受付場所等の再検討が必要と思われる。
92	・体温計を準備してもらっていたが、気温が低いことにより使用できなかった。実際には、体温計もなく、体温を事前に測ることもできずに避難所まで避難される方が多いと推定される。簡易チェックリストもなく、高騰での質問のみで感染症対策を行う必要があるため、訓練の際にもそれを実施してはどうか。	・コロナの5類見直しを受け、体温測定や健康チェックは受付時に行いません。	・コロナの5類移行により体温測定等は実施しませんでした。
93	・被災時には、訓練に参加する避難者も地震が主体となって避難所運営に携わる必要があることを周知してはどうか。	・被災時には、自主防災組織の方だけでなく、被災者も避難所運営に関わることになり。今後訓練等の機会できちんと伝えていきたいと思っています。	・避難した方に避難所運営における協力を伝えることが出来なかったため、次回訓練からきちんと伝えたいと思っています。
94	・被災した場合、精神的に大きな影響を受けるため、日常に近いものがあると安心する。その点、今回試食を行ったおにぎりは非常に優れていると思う。	・今後も避難生活が疲弊しない非常食の導入に努めます。	・非常食の試食にはおにぎり以外に白飯等も用意し、併せて小袋の塩も用意したので高評価を得た。
95	・ペットの避難訓練、ドローンでの救助等、非常に重要なテーマを取り扱っており、素晴らしいと思う。	・自主防組織が訓練の主旨を理解し、自助・共助の大切さを理解してもらえる訓練にできるようがんばります。	・ペット同行避難、ドローン訓練の他いくつかの内容を取入れた。
96	・受付の際に、避難者が記載する用紙が何か、どの窓口で記載すべきかわからないという意見をいただきました。	・受付の際に記載してもらうのは避難者名簿のみです。その時に避難者カードと筆記用具を配布し、入所後各自記入して管理班に提出してもらいます。次回は訓練説明会において説明します。	・受付時には避難者名簿のみ記載することを徹底できた。また、避難者カードは入所後記入することが出来た。
97	・各班のリーダーが分かりにくかったので、リーダーの腕章等を用意したら良かったかもしれない。	・ベストの胸の部分に養生テープを張って区別するなど検討します。	・R05では、班員の地区もビブスに記載しました。リーダーの腕章は検討します。
98	・資機材の組み立て・解体は、事前に練習していたのでスムーズにできたと思います。	・職員への説明会では、資機材の組み立て・解体のほか、避難者名簿等の記載方法などについても説明します。	・資機材の説明はきちんと実施しました。避難者名簿の記載については次回から説明します。
99	・体温測定器がうまく作動しないときがあり、普段から点検や使い方の指導が必要。	・次回はコロナの5類見直しを受け、体温測定は行いませんが、使い方については周知しておく必要があると思われます。	・コロナが5類に移行したため使用しませんでした。
100	・事前受付を2枠、健康チェック記入を3枠でしたが、事前受付処理能力が不足しているように感じた。次回が枠を増加させ、迅速に処理できるようにしたい。	・今回は避難者カードの記入まで受付で行ったため混乱したと思われます。本来受付では避難者名簿への記入と避難者カードの配布のみのため次回は受付での業務を徹底することである程度混乱は避けられると思います。ただ、対象者が増加するため、その対応は必要と思われます。また、健康チェックはコロナの5類見直しを受け実施しない予定です。	・コロナの5類移行を受け、事前受付を廃止しましたが、一部受付が混雑しました。体育館内で受付をすべきか検討する必要があります。
101	・事前受付に使うテントの組み立てができず人員がそこに偏ってしまい、結果として避難者の事前受付の滞りとテント設置まで時間がかかってしまった。	・テント設営は自主防災組織の方が主となっておこなっていただくことで覚えていくものだと思います。テント設営にある程度の時間がかかることを見越して受付時間の短縮を目指したいと思っています。	・R05では中学生ボランティアの参加があり、テント設営等もある程度スムーズでした。
102	・自主避難された市民の方の人数が個人的想定より多く、防災意識の高さがうかがえた。また、顔見知りの人が居ると、避難のし易さ避難した際の安心感につながるため、地域コミュニティへの参加が大事であると感じた。	・普段から市職員として、地域のイベント等にも積極的に参加して人間関係をつくってもらえると災害時に助かります。	・多くの市職員の参加があり助かりました。今後も多くの職員が参加されることを期待します。